

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構

宇宙科学研究所 教授 公募

「募集要領」

サンプル・リターンによる太陽系科学探査と、それによりもたらされる地球外物質の研究は、太陽系科学研究の最重要手段となっています。その認識のもとで、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)は、JAXAにおける宇宙物質サンプル・キュレーション¹と、それをを用いた我が国全体の地球外物質研究をリードする人材を公募します。広く適任者の推薦、応募を求めます。

1. 公募職種および人数:

教授(教育職) 1 名

2. 配属予定部署:

太陽系科学研究系

着任後、地球外物質研究グループ長を併任

3. 職務内容及び求める人物像:

宇宙科学研究所太陽系科学研究系は、地球外物質研究グループ、学際科学研究系と協力して、地球外サンプルを分析することを手段とし、太陽系科学や宇宙生命科学に新たな展開をもたらす学術研究、及び、それに関連する新しい分析技術等の開発を推進しています。地球外物質サンプルは、我が国が主導する計画や海外計画との協力等、様々な経緯でもたらされます。新設組織である地球外物質研究グループは、「はやぶさ」「はやぶさ2」といった宇宙物質サンプル帰還計画において、その立案から実施、さらには計画終了後も継続するサンプル・キュレーション等の様々な段階で、サンプル分析からの成果最大化という観点から大きな役割を果たすことが求められます。

今回の教授の公募は、JAXA におけるサンプル・キュレーション活動、および、そこからの地球外物質研究において、我が国全体を見通してリーダーシップを発揮する人材を求めるものです。地球外物質研究グループ長として地球外物質研究グループにおけるサンプル・キュレーションとそこからの物質科学研究の長期計画を立案し、それを実現するとともに、宇宙科学研究所内の研究系や外部機関との連携も活用し、様々な枠組の境界を超えて、我が国において地球外物質をキーワードとする研究を促進します。それによって、宇宙科学研究所を地球外物質研究における日本のセンター オブ エクセレンスとして機能させることが求められます。

¹ サンプル・キュレーションとは、取得したサンプルに対して標準的な処理と解析を行いカタログ化し、その結果を研究者に提供するとともに、カタログ化された複数のサンプルを組みあわせることで新しい価値を生み出す可能性を研究し、それを世界の研究者と共有する業務である。

そのために宇宙惑星物質科学分野において学識と研究経験を有し、かつ、サンプル帰還計画によって導入される地球外物質サンプルの分析を通じて太陽系科学や宇宙生命科学に新たな展開をもたらすことに意欲のある人材を求めます。宇宙科学における惑星科学や宇宙生命科学の立ち位置を見据えた上で、その文脈において魅力的なサンプル帰還計画のあり方を検討し、成果最大化のために探査機や地上分析に関する様々な課題を解決へと導く人材をもとめます。また、サンプル帰還計画をめぐる世界の情勢は、この人材が国際協力に対して積極的であることを求めます。

同時に、今回公募する教授は、ISAS/JAXA が持つ大学共同利用の役割を理解した上で、大学等の研究者と協調して研究を遂行するとともに、大学院学生の教育・指導にも十分な能力を発揮することが求められます。また、JAXA 内各種活動に積極的に参加し、専門研究能力を生かして様々な研究開発やプロジェクトに貢献できる意欲も求められます。

4. 待遇

- (1) 給与:能力・経験・を考慮の上、機構の規定により決定。
- (2) 休日・休暇:完全週休2日制、祝祭日、年末年始、年次有給、夏季、慶弔、産前産後、育児、介護、看護、ボランティア等
- (3) 始業、終業時刻、休憩時間:原則、始業午前9時30分、終業午後5時45分、うち、午後0時15分から午後1時まで休憩時間(ただし裁量労働制を適用する)
- (4) 所定労働時間を超える労働の有無:有(ただし、裁量労働制を適用し、1日のみなし勤務時間を7時間30分とする)
- (5) 勤務地:相模原キャンパス または 筑波宇宙センター。研究分野によっては勤務地が筑波宇宙センターとなることもあります。
- (6) 任期・定年:任期なし。63歳定年制。
*クロスアポイントメント制度による任期を定めた任用も可能。この場合、組織間で従事割合を定めた協定を締結する必要があり、勤務条件等は別途調整により決定する。
- (7) 保有・借上宿舍の貸与:機構の規定により業務の必要性を鑑み独身用または世帯用を用意することができる。(ただし、同一の宿舍に継続して入居できる期間は7年を限度とする。)もしくは住宅手当の支給が可能。
- (8) 社会保険:各種社会保険完備(健康保険、厚生年金保険等)

5. 応募資格:博士号を有すること。

6. 着任時期:決定後できるだけ早い時期。

7. 提出書類:

- (1) 履歴書
- (2) 研究歴
- (3) 論文リストと主要論文の別刷り
- (4) これまでの研究概要、
- (5) 今後の研究計画、特に、JAXA と我が国全体の地球外物質研究への貢献の抱負
- (6) 外部研究資金獲得実績(外部資金の種別、金額、研究代表/分担を明記すること)
- (7) 他薦の場合は推薦書2通、自薦の場合は本人について意見を述べることのできる方2名の氏名と所属、連絡先(電話番号、電子メールアドレス)。

8. 応募締め切り:平成27年 8月 31日(月)必着

9. 提出先:

〒252- 5210 神奈川県相模原市中央区由野台 3- 1- 1
宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 科学推進部人事係
電話:050-3362-2695

封筒の表に「宇宙科学研究所 教授 公募 応募書類在中」と朱書きして、書留便にて郵送してください。応募書類は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。また、選考に伴い発生する交通費・宿泊費については自己負担になります。

10. 問い合わせ先:宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所

太陽系科学研究系・研究主幹 藤本 正樹

電話:050-3362-5063 E-mail: fujimoto.masaki@jaxa.jp

11. その他: 選考は宇宙科学研究所宇宙科学運営協議会にて行います。

宇宙科学研究所は、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。